

「楽しい農業プロジェクト」

2017年の秋、「楽しい農業プロジェクト」がはじまりました。

このプロジェクトは農業の楽しさを理解し、表現することで、新たな農業のありかたについて考え、最終的にその考えを多くの地域で共有することを目的としたもので、京都にある総合地球環境学研究所が公益財団法人トヨタ財団の助成を受けて進めてきました。

このプロジェクトの背景には、農業が遅れた産業であるなどという価値観への 疑義と、経済効率のみを重視してきた近代農業への反省があります。

このプロジェクトの主役は3か国4地域の高校生です。

東ティモールの山間部、標高 1500mにあるエルメラ県レテフォホ郡。

同じく東ティモールのエメラルドの海に浮かぶ小島、アタウロ島。

フィリピンの山岳地帯、広大な棚田が広がるイフガオ州。

そして、大分県宇佐市安心院町。

このプロジェクトに参加した高校生は、それぞれの地域で身近な農家さんから 農業について学び、そこで得たことを演劇で発表し、地域の農業について再考す る機会を作ってきました。そして 2019 年 9 月 27 日、それぞれのプロジェクトの 成果を発表するために、高校生が大分県宇佐市安心院町に集まります。

彼らは地域の農業にどのような将来像を描くのでしょうか。

プログラム

8 · 30 開提

8:50 オープニングセレモニー 安心院高校和太鼓部

9:20 開会式 安心院高校 校長 佐藤秀信

来賓祝辞

9 : 30 趣旨説明 総合地球環境学研究所 教授 阿部健—

9 · 40 発表①・ 亩ティエール・アタウロ農業高級

10:10 発表②: 東ティモール・レテフォホカトリック高校

10:40 発表③: フィリピン・バンバン国立高校

11:10 休憩

11:20 発表④: 大分県立安心院高等学校

12:20 閉会式 安心院高校生徒会長

総合地球環境学研究所 所長 安成哲三

■ お問合せ:総合地球環境学研究所 075-707-2459 (担当・嶋田)

■ アクセス:安心院文化会館

宇佐市安心院町下毛 2130 番地

